



学校だより 西支援

# にししえん

12月号 (令和4年12月1日)

北九州市立八幡西特別支援学校

校長 明瀬 真二

## 高等部 後期実習報告会



11月28日(月)に、後期の実習報告会を行いました。

(中学部の生徒も25日の生徒参観の報告会にオンラインで参加しています。)

1年生は校内実習(デイコース・作業コース)に取り組みました。作業コースの生徒は、作成した製品の販売を行いました。販売時には、「Airレジ」(コンビニエンスストア等で利用されているものと同品)を利用し、レシート発行(北九州市のマーク入り)を行っています。今年度より、売り上げは全額北九州市に納入しています。



(中学部は一足先に売り上げを北九州市に納入しました。)

2年生は2回目の校外実習に取り組みました。自立と社会参加に向けて、経験を積み重ねることができました。各事業所において、音楽活動やストレッチ、レクリエーション、制作活動等に取り組みました。

3年生は最後の校外実習となりました。卒業後の進路決定にとって大切な実習でした。2年生と同様に各事業所において様々な活動を経験しました。

生徒一人一人の報告の中で、「挨拶がしっかりできた」「事業所のスタッフの方とコミュニケーションが取れた」「自分の気持ちを視線や指さして伝えることができた」などコミュニケーションに関する成果がたくさん発表されました。

お忙しい中、報告会に参加していただいた高等部の保護者の皆さんありがとうございました。

## 人権週間(12月4日(日)~12月10日(土))

障害のある子どもの権利を守るためには、周囲の人権意識の向上が必要なことはもちろんですが、障害のある子ども自ら苦手なことや必要な支援を意思表示できる経験や態度の育成も必要です。

本市教育委員会がパブリックコメントを実施した「(改訂版)北九州市特別支援教育推進プラン」(素案)にもこのセルフ・アドボカシー(自己権利擁護)の支援について記載されています。

高等部の後期実習報告会の中で、多くの生徒の報告にコミュニケーションの成果が述べられていました。それぞれの方法で意思表示を頑張った生徒の成長をたいへんうれしく思いました。

## 中学部 修学旅行



今年度の修学旅行の大トリは中学部となりました。11月22日(火)に日帰り、下関市の海響館に行ってきました。イルカショーではプールすぐそばの位置で観ることができ、迫力あるジャンプに生徒たちは歓声を上げていました。ペンギンのプールでは、陸上での様子とは違い、水中を颯爽と飛ぶ(泳ぐ)ペンギンに驚いた表情を見せていました。

日帰りでしたが、在宅訪問学級のお友達も参加することができ、楽しい修学旅行となりました。

## 12月の主な行事

11月21日(月)~12月9日(金) 小・中:教育実習 1日(木)~6日(火) 学校開放週間

1日(木) 小②③:フッ素塗布 2日(金) 中(給):校外学習 5日(月) ALT来校(~9日)

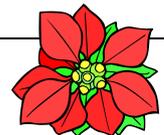
6日(火) 中(I)学力・学習状況調査 7日(水) 高等部学校見学会

12日(月) ICTサポーター来校 13日(火) 中:小6体験授業、スクールカウンセラー来校

15日(木) 性暴力対策アドバイザー派遣授業 16日(金) 生徒会役員選挙

19日(月)~21日(水) 中・高:保護者懇談会 22日(木) 給食終了

23日(金) 後期前半終了日 24日(土)~1月9日(月) 冬休み 1月10日(火) 後期後半授業開始



※ 学校から急ぎ連絡があるときには「いっせいメール」を使用しますので、登録をお願いします。